

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

品番	TGS-12 / TGS-22		
保証期間	お買い上げ日より	1年間	持込修理
	※付属品を除く		
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前		
	ご住所 お電話		
販売店*	販売店名		
	ご住所 お電話		

販売店様へ：*欄は必ず記入してお渡しく下さい。

〈保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等や異常電圧などの外部要因等による故障または損傷。
※ご使用上に生じる外観の変化。
※本書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
※本書のご提示がない場合。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、弊社は一切の責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には利用いたしません。

修理メモ

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号
お客様相談室 ☎ **0120-509-849**
E-mail: techno.center@trusco.co.jp
<https://www.orange-book.com/>



DIGITAL SCALE
WITH
STAINLESS STEEL PLATE

ステンレス皿付き デジタルはかり

TGS-12 TGS-22
12kg / 22kg

共通 取扱説明書 (保証書付)

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本製品は日本国内用に設計されておりますので、国外での使用はできません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

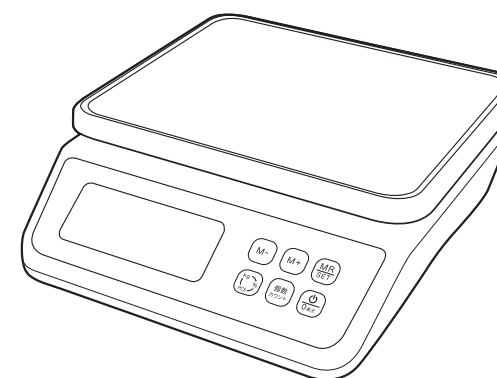
TGS-12

商品
情報



TGS-22

商品
情報





目次

安全上のご注意	1～2
ご使用上のお願い	2
各部の名称	3～4
ご使用準備	4～5
ご使用方法	6～10
計量精度	11
精度を保つために	11
お手入れ方法	12
電池交換	12
電池について	12
故障かな?と思ったら	13
アフターサービスについて	14
仕様	14
保証書	裏表紙

※本書に記載されているイラストはイメージです。

安全上のご注意



ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容です。
必ずお守りください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

図記号の例

 禁止 してはいけない内容	 指示 実行しなければならない内容
---	---

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●絶対に分解・修理・改造をしない。 発火・感電・けがの原因になります。 ●ぬれた手で USB ケーブルを抜き差ししない。 ●USB ポートまたは USB ケーブルがぬれた状態で絶対に使用しない。 発火・感電・ショート・けがの原因になります。 ●USB ポートに金属類を差し込まない。 感電・発熱による火災の原因になります。 ●乳幼児や自分で操作ができない人、補助を必要とする人、取り扱いに不慣れな人だけで使用させたり、手の届くところに置かない。 誤飲・けがの可能性があり。万一電池や部品を飲み込んだ場合は直ちに医師に相談する。 ●計量皿のすき間に指を入れない。 けがをするおそれがあります。
 指示	<ul style="list-style-type: none"> ●異常・故障がある場合は直ちに使用を中止し、点検・修理を依頼する。 発火・感電・けがの可能性があり。 ●USB ケーブルを差し込む際は、USB ポートに手や指など体の一部が触れないように注意する。 感電や故障の原因になります。 ●USB ケーブルは根元まで確実に差し込む。 差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。 ●USB ケーブルを抜く際は、ケーブルを持たず必ずコネクタ部分を持って抜く。 感電や故障の原因になります。 ●USB ポートや USB コネクタのほこりやごみは定期的に取り除く。ほこりやごみが付着しているときは、乾いた布などでよく拭き取る。 発火・感電・けが・ショートの原因になります。

アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 修理を依頼される時
 - 「故障かな?と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。
 - 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
 - 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
2. アフターサービスについてご不明な場合
 - お買い上げの販売店または、弊社「お客様相談室」までお問い合わせください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**

お客様相談室  **0120-509-849**

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

仕様

品番	TGS-12 / TGS-22		
品名	ステンレス皿付きデジタルはかり 12 kg / 22 kg		
寸法	約幅242 × 奥行266 × 高さ98 mm		
質量	約 1700g (電池を含む)		
計量範囲	TGS-12 : 0.010~12.000kg TGS-22 : 0.010~22.000kg		
最小表示	TGS-12 : 0.005kg TGS-22 : 0.010kg		
使用温湿度範囲	0~40℃、85%RH以下 (結露なきこと)		
電源	単3形乾電池×4個 (別売) またはUSBケーブル		
入力	DC5V 1A (USB Type-C)		
電池寿命	約1年(1日1回、1回6分使用した場合)		
オートパワーオフ	約4分	安定所要時間	約3秒
付属品	給電用USBケーブル (1m) 1本 (USB Type-A-USB Type-C)		

※製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
※ACアダプターは付属していません。必ず 5V/1A 以上の AC アダプターをご使用ください。

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	対策
電源が入らない	電池が消耗している	電池を交換してください。
	電池が正しくセットされていない	電池を正しくセットしてください。
	USB ケーブルでご使用の場合、USB ケーブルがきちんと差し込まれているか確認してください。	
「Lo」表示	電池が消耗している	電池を交換してください。
「UNST」表示	不安定な状態で電源を入れた	平らな安定した場所に設置し、電源を入れなおしてください。
「EEEEEE」表示	最大計量を超えている	
「Er-1」表示	強い衝撃や落下などにより、故障している可能性があります。電池を入れなおしても改善されない場合は、お客様相談室にご相談ください。	
「Er-2」表示	無効な操作がされている ・メモリーが上限まで登録されている ・「%」や「PCS」の基準重量が不足している	
表示された測定値が明らかに違う	不安定な場所や、高温・低温の場所では正しく測定できません。	

安全上のご注意

⚠ 注 意



禁止

- 湿気の多い場所や水のかかる場所で保管・使用しない。
- はかりは精密機械です。落下させたり、強い衝撃を与えない。
- 本体を水洗いしたり、水につけたりしない。
- ストーブの近くや高温になる場所、直射日光の当たる場所に放置しない。
- 磁気が多い場所に置かない。
- 計量物をのせる際は、計量皿に衝撃的荷重や計量範囲外の荷重をかけない。故障の原因になります。
- 保管する際は、計量皿の上に物をのせたり、計量皿に負担をかけない。異常表示などの故障の原因になります。



指示

- 平らな安定したすべらない場所で使用する。不安定な場所での使用は正しい重さが表示されなかったり、落下の危険があります。

ご使用上のお願い

- 電源を入れるとすべての表示が出たあと、「電池残量マーク」と「安定」の文字とともに「0.000 kg」が表示されます。ほかの表示が出た場合は「電源 / O 表示」ボタンを長押しして一度電源を切ってから、再度電源を入れてください。
- 電源を入れるときは、計量皿の上に何ものせないでください。
- 最大計量を超える計量物をのせると「EEEEEE」と表示されます。
※容器の重さと計量物の合計です。
- 計量物は計量皿の中心に置いてください。

各部の名称

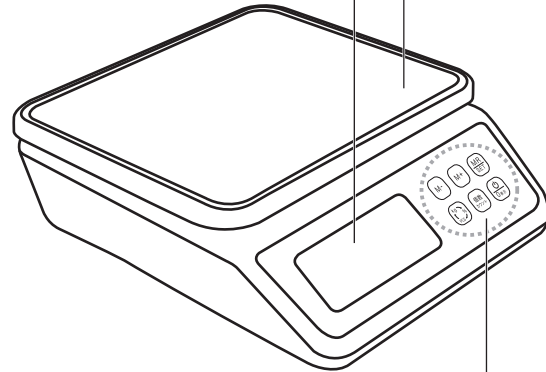
ご使用前にご確認ください。

本体

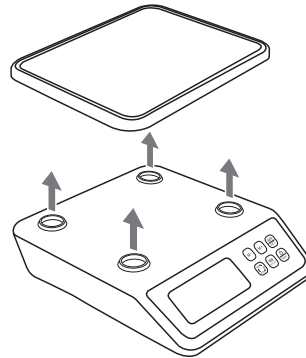
は付属品です。

表示部

計量皿



※計量皿は本体から取りはずせません。
取りはずす際は保護具(手袋)を着用してください。

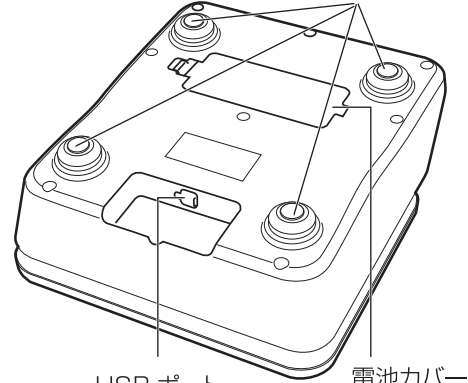


操作ボタン

-  電源 / 0 表示ボタン
-  MR/SET ボタン
-  M+ ボタン
-  M- ボタン
-  単位切替ボタン
-  個数カウントボタン

<裏面>

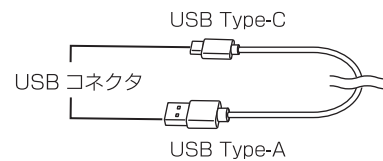
すべり止め



USB ポート
(カバー内)

電池カバー

給電用 USB ケーブル



※AC アダプターは付属しておりません。
必ず 5V/1A 以上の AC アダプターをご使用ください。

お手入れ方法

■ 本体の汚れは、湿らせて固く絞った布で拭き取ってください。
汚れがひどい場合は台所用中性洗剤を少量含ませた布で拭き取ってください。

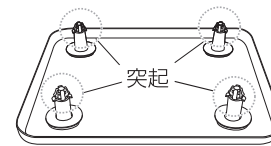
- 熱湯・アルコール・シンナー・ベンジンなどは使用しない。
変色・変形・破損のおそれがあります。
- 本体は絶対に水洗いしない。
故障の原因になります。

■ 計量皿は本体から取りはずして水洗いができます。取りはずす際は保護具(手袋)を着用してください。

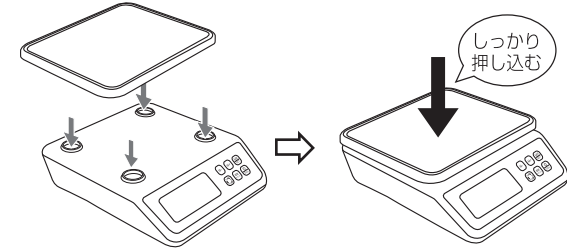
- みがき粉・漂白剤・クレンザー・金属たわしなどは使用しない。
損傷・変色のおそれがあります。

1. スポンジに台所用中性洗剤をつけて洗ってください。
2. 洗った後は、水かぬるま湯でよくすすぎ、乾いた布などで拭き取り、よく乾燥させてください。
3. お手入れ後、計量皿は本体にしっかりと取り付けてください。

計量皿裏面にある4個の突起を本体の穴に合わせて差し込み、カチッと音がするまで押し込んで取り付けてください。



計量皿裏面



しっかり
押し込む

電池交換

※使用電池：単3形乾電池×4個

電池マークは電池の残量によって以下のように変化します。
電源を入れたときに表示部に「Lo」と表示され、空の電池残量マークが点滅表示になりましたら4個とも新しい電池に交換してください。

※4 ページ「電池のセット方法」参照



⚠ 電池について

- ショートさせない。分解・加熱をしない。火中に投じない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池を乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談する。
- 電池の極性(+-)を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 種類やメーカーが異なる電池を混ぜて使わない。
- 使用・保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいたときは使用を中止する。

計量精度

ご使用の場合は、はかられた重さに対し下記の範囲で精度を保証いたします。
(使用場所の温度 $23\pm 5^{\circ}\text{C}$ 、湿度 $50\pm 20\%$)

TGS-12 (12kg計)

はかる量	精度
0.010 ~ 12.000 kg 以下	± 0.010 kg

TGS-22 (22kg計)

はかる量	精度
0.010 ~ 22.000 kg 以下	± 0.020 kg

- ※本製品を品物の売買取引や、公にその物の重さを証明する場合には使用しないでください。
- ※本製品は計量法で規定する家庭用特定計量器には該当いたしません。そのため、家庭用特定計量器の表示を行っておりません。

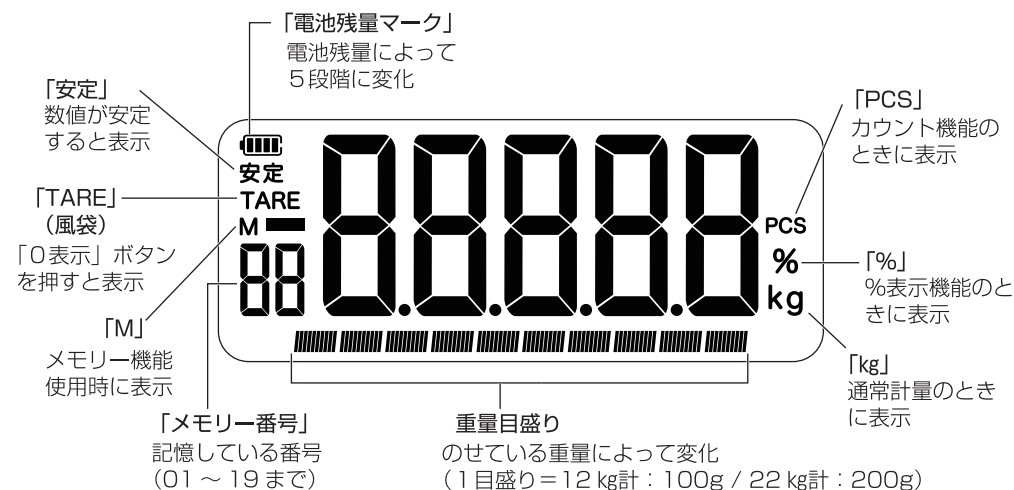
精度を保つために

本製品は精密に作られています。よい状態を保つために次のことをよく守ってご使用ください。

- 直射日光があたる場所や暖房器具などの熱風が直接あたる場所に置かない。
- 温度変化の激しい場所での使用を避ける。
- 湿気の特に多い場所や、水気のある場所での使用・保管をしない。
- 振動の激しい場所に保管しない。
- 上に物をのせた状態で保管しない。
- 高温・低温の計量物を直接計量皿にのせない。
- 静電気や電磁波を発している場所 (IH調理器・電子レンジの近くなど) で保管・使用しない。
- 充電式電池は、製品の動作に必要な電圧が得られないため、使用しない。

各部の名称

表示部



ご使用準備

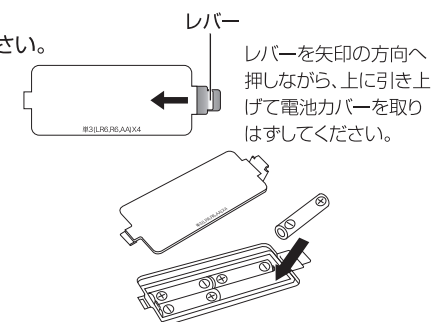
電源を確保する

単3形乾電池4個または、付属の給電用 USB ケーブルをご用意ください。

●電池のセット方法

※電池は付属しておりません。単3形乾電池を4個をご用意ください。

1. 本体裏面の電池カバーを取りはずす。
2. 電池の極性 (+・-) を間違えないように正しくセットする。
3. 電池カバーをパチッと音がするまで押し込んで閉じる。



●USB ケーブルの接続方法

※ACアダプターは付属しておりません。必ず5V/1A以上のACアダプターをご使用ください。

1. USBケーブルのコネクタ (USB Type-A) を、ACアダプターにしっかりと差し込む。
2. ACアダプターをコンセントに差し込む。
3. USBケーブルのコネクタ (USB Type-C) を、本体裏面のUSBポートにしっかりと差し込む。

※使用後は、本体からUSBケーブルを抜いたあとに、コンセントからACアダプターを抜いてください。

※使用後は、USBポートのカバーをしっかりと閉じてください。

※USBケーブルでご使用になる際も、USBケーブルが抜けたり電源供給が停止した場合、動作中のメモリ消失を防ぐため、乾電池は入れた状態でご使用されることをおすすめいたします。



ご使用準備

■ 地域設定について

初めてご使用になる前、または電池交換をした際には、必ず下記手順で地域設定を行ってください。日本の各地域の重量値には若干の差があります。高精度のはかりは、この影響により誤差が発生することがあります。このはかりにはその誤差を修正する機能が付いております。

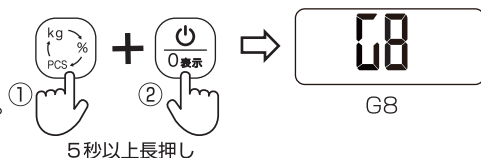
■ 地域設定方法

1. 電源オフの状態

①「単位切替」ボタンを押しながら

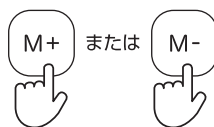
②「電源/0表示」ボタンを5秒以上長押しする。

初期値「G8」が表示されます。



2. 「M+」または「M-」ボタンを押す。

「M+」または「M-」ボタンを押して地域番号を選択します。下の表を参考に、ご使用場所の地域番号を表示させてください。



3. 「MR/SET」ボタンを押して決定する。

設定したい地域番号が表示されている状態で、「MR/SET」ボタンを押すと「PASS」が表示され、電源が切れます。以上で地域設定が終了です。

※設定中に操作しない状態が約2分続くと、自動的に電源が切れます。



地域番号	該当する地域	重力加速度 [m/s ²]
G1	北海道【宗谷振興局管内（稚内市など）・上川総合振興局管内（旭川市、士別市、名寄市、富良野市など）・留萌振興局管内（留萌市など）・オホーツク総合振興局管内（北見市、網走市、紋別市など）・根室振興局管内（根室市など）・釧路総合振興局管内（釧路市など）】	9.8055
G2	北海道【石狩振興局管内（札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、石狩市、北広島市など）・後志総合振興局管内（小樽市など）・空知総合振興局管内（岩見沢市、滝川市、夕張市など）・檜山振興局管内・胆振総合振興局管内（苫小牧市、室蘭市、登別市など）・日高振興局管内・渡島総合振興局管内（函館市、北斗市など）・十勝総合振興局管内（帯広市、音更町など）】	9.8045
G3	青森	9.8025
G4	岩手・秋田	9.8015
G5	山形・宮城	9.8005
G6	福島・新潟・茨城	9.7995
G7	栃木・石川・富山	9.7985
G8 (初期値)	東京（八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く）・千葉・神奈川・埼玉・群馬・山梨・静岡・岐阜・愛知・福井・三重・大阪・和歌山・奈良・滋賀・京都・兵庫・山口・岡山・広島・鳥根・鳥取	9.7975
G9	長野	9.7965
G10	東京（八丈支庁管内、小笠原支庁管内）	9.795
G11	香川・愛媛・徳島・高知	9.796
G12	長崎・福岡・佐賀・熊本・宮崎・大分・鹿児島（薩摩、大隅地方）	9.7955
G13	鹿児島（薩摩、大隅地方を除く）	9.7925
G14	沖縄	9.7905

ご使用方法

■ %表示機能の使い方

設定した計量物の重さを100%として登録し、その重さから計量物の重さを%で表示します。

※1kg未満のものは登録できません。

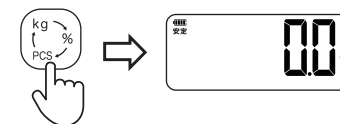
1. 電源を入れる。

平らな安定した場所に置き「電源/0表示」ボタンを押して電源を入れます。すべての表示が出たあと、「安定」「0.000 kg」が表示されます。



2. 「単位切替」ボタンを押す。

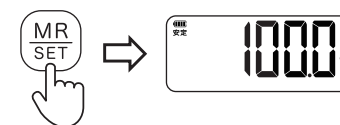
「0.0%」表示にします。



3. 計量物をのせて「MR/SET」ボタンを押す。

「100.0%」が表示され、乗せた計量物の重さが100%として登録されます。

※1kg 未満のものは登録できません。



4. 計量物をおろす。

「0.0%」表示に戻ります。



5. 別の計量物をのせる。

登録した重量に対しての重さが「%」で表示されます。

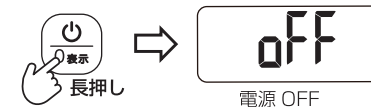
例) 100%として登録した重さが2kgで、その後のせた重さが500gだった場合は「25.0%」と表示されます。



6. 計量物をおろして電源を切る。

計量物をおろし「電源/0表示」ボタンを長押しして電源を切ります。

※電源を入れなおした後も登録はリセットされず引き継がれます。上書きすることで新しい登録が可能です。



ご使用方法

■ カウント機能の使い方

計量物（部品など）の重さを 10 個単位で登録し、その重さから計量物の個数を計算して表示します。

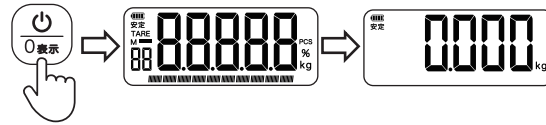
※ 10 個から 100 個まで 10 個単位で登録できます。

※ 計量物の重さのばらつきによっては、個数が正確に表示されない場合があります。

例) 計量物 10 個で登録する方法

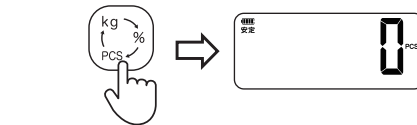
1. 電源を入れる。

平らな安定した場所に置き
「電源 / 0 表示」ボタンを押して電源を入れます。
すべての表示が出たあと、「安定」 「0.000 kg」が表示されます。



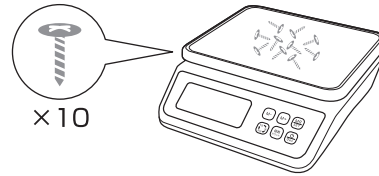
2. 「単位切替」ボタンを押す。

「0PCS」表示になります。



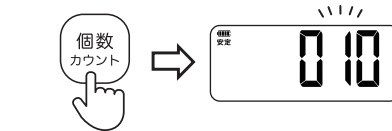
3. 同じ計量物を 10 個のせる。

※ 1 個の重さが 1 g 未満のものは登録できません。



4. 「個数カウント」ボタンを押す。

「010」が点滅します。



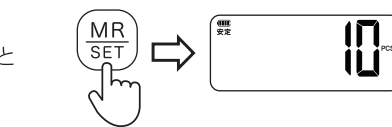
5. 「M+」または「M-」ボタンを押す。

「010」から「100」まで 10 個単位で切り替わります。
ここでは「010」を表示させます。



6. 「MR/SET」ボタンを押す。

「010」が点滅している状態で「MR/SET」ボタンを押すと
「10PCS」が表示され、登録が完了します。



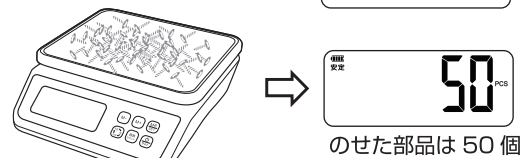
7. 計量物をおろす。

「0PCS」に戻ります。



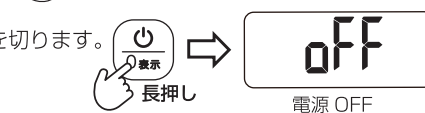
8. 計量物を計量皿にのせる。

のせた計量物の個数が表示されます。



9. 計量物をおろして電源を切る。

計量物をおろし「電源 / 0 表示」ボタンを長押しして電源を切ります。
※ 電源を入れなおした後も登録はリセットされず引き継がれます。
上書きすることで新しい登録が可能です。

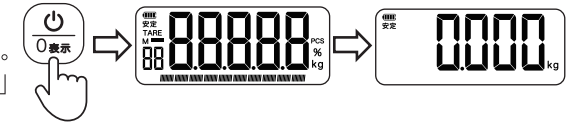


ご使用方法

■ 通常のはかり方

1. 電源を入れる。

平らな安定した場所に置き
「電源 / 0 表示」ボタンを押して電源を入れます。
すべての表示が出たあと、「安定」 「0.000 kg」が表示されます。



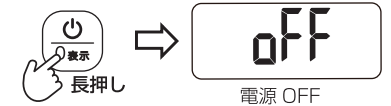
2. 計量皿の上に計量物を置く。

計量物の重さが表示されます。
※ 最大計量を超えると「EEEE」が表示されます。



3. 計量物をおろして電源を切る。

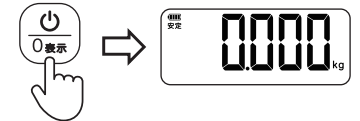
計量物をおろし「電源 / 0 表示」ボタンを長押しして
電源を切ります。



■ 容器の重さを差し引いたり、材料別に追加するはかり方

1. 電源を入れる。

平らな安定した場所に置き
「電源 / 0 表示」ボタンを押して電源を入れます。
すべての表示が出たあと、「安定」 「0.000 kg」が表示されます。



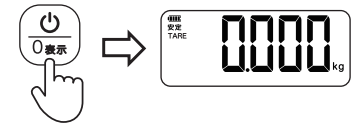
2. 計量皿の上に容器を置く。

容器の重さが表示されます。



3. 「電源 / 0 表示」ボタンを押す。

「TARE」 「安定」 「0.000 kg」が表示されます。
(風袋)



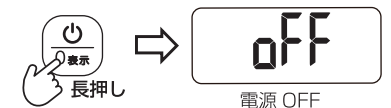
4. 追加する計量物をのせる。

追加した分の重さだけが表示されます。
※ 容器と計量物の重さの合計が最大計量を超えると
「EEEE」が表示されます。



5. 計量物をおろして電源を切る。

計量物をおろし「電源 / 0 表示」ボタンを長押しして
電源を切ります。



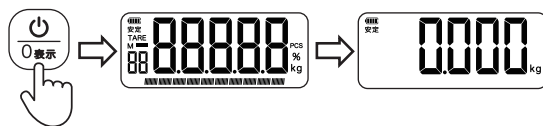
ご使用方法

■ メモリー機能の使い方

計量物の重さを1つずつ記憶させ、合計の重さを表示します。(最大メモリー数：19)

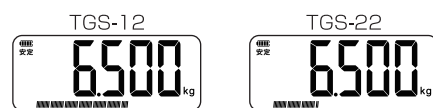
1. 電源を入れる。

平らな安定した場所に置き「電源/0表示」ボタンを押して電源を入れます。すべての表示が出たあと、「安定」[0.000 kg]が表示されます。



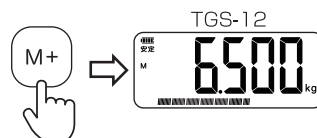
2. 計量皿の上に計量物を置く。

計量物の重さが表示されます。
※最大計量を超えると「EEEE」が表示されます。



3. 「M+」ボタンを押す。

「M」が表示され、のせている計量物の重さがメモリー「01」に記憶されます。



4. 次の計量物を乗せる。

計量物の重さが表示されます。



5. 「M+」ボタンを押す。

「M」の下に「02」が表示され、のせている計量物と、記憶されている計量物の合計の重さが約2秒表示されます。その後のせている計量物の重さに戻り、メモリー「02」に記憶されます。



6. 計量物をおろす。

手順4～を繰り返すことで「01」～「19」まで記憶させることができます。

- ※電源を切るとメモリーはすべてリセットされます。記憶したメモリーを確認する場合は、電源を切らずに「メモリーを確認する」(8ページ参照)を行ってください。
- ※メモリー数が19を超えると「Er-2」が表示されます。

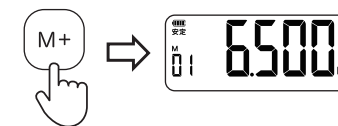
ご使用方法

■ メモリーを確認する

計量物をすべておろして「M」[0.000 kg]表示にしてから行います。

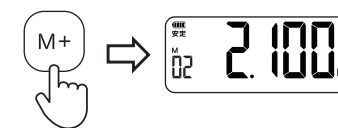
● 記憶させた各計量物の重さを確認する。

1. 「0.000 kg」表示の時に「M+」ボタンを押す。「01」が表示され、メモリー「01」に記憶された重さが表示されます。



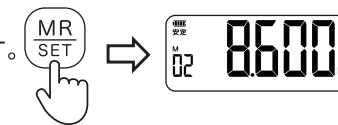
2. 続けて「M+」ボタンを押す。

「02」が表示され、メモリー「02」に記憶された重が表示されます。「M+」ボタンを押すごとにメモリーを表示していき、「01」に戻ります。



● 記憶させた計量物の合計を確認する。

「M」[0.000 kg]表示の時に「MR/SET」ボタンを押す。記憶されているメモリー数と、合計の重が表示されます。



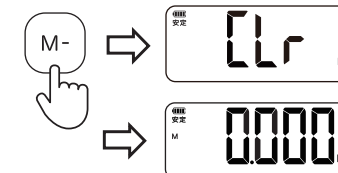
終了する場合は「電源/0表示」ボタンを長押しして電源を切ってください。

■ メモリーを削除する

計量物をすべておろして「M」[0.000 kg]表示にしてから行います。

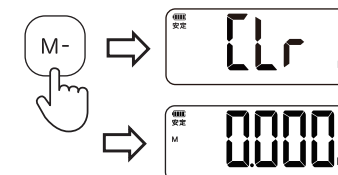
● メモリーを1つずつ削除する。

1. 「M-」ボタンを押す。「CLr」が表示され、最新のメモリーが削除されます。



2. 続けて「M-」ボタンを押す。

「CLr」が表示され、その次に最新のメモリーが削除されます。
※メモリー削除は最新のメモリーのみです。



● すべてのメモリーを一括削除する。

「M-」ボタンを長押しする。「CLr」が表示されすべてのメモリーが一括削除されます。電源を切るとメモリーは一括削除されます。

